

指 導 案

〈研究主題〉

「表現力を高める指導の工夫」
～第二言語習得理論とCLILで育てる～

クラス	授業者	単元名
1年1組	外山 瑞穂 教諭	Lesson 7 「日本のお正月」
2年4組	大林 篤生 教諭	Reading 1 「Universal Design」
3年4組	伊豆 典子 教諭	Chapter 4 Project 「自分の考えを言おう」

外国語（英語）科学習指導案

川崎市立菅生中学校
指導者 外山 瑞穂
ALT Shane YOUNG

1. 日時 2015年 11月27日（金） 第5時限（13：30～14：20）

2. 学級 1年1組（34名） B棟3階 1年1組 教室

元気で男女の分け隔てがなく、行事などへの取り組みが積極的である。学習に対しても前向きに取り組み意識を高く持てば全員が向上できるということを理解しているが、自分に自信がない生徒も存在する。ペアやグループの活動など活動形態を工夫しながら4月から授業をおこなってきたが、さらに学習内容が生徒同士で深まるような支援の工夫をし、自信を持たせたい。

3. 単元名 学校図書 TOTAL ENGLISH 1 LESSON 7
—日本のお正月—

4. 単元観

中学での英語学習も後半に入り、既習事項を複合的に活用したい時期に本単元を迎える。日本とアメリカの食文化比較などが盛り込まれた本単元の多文化理解の設定はオーセンティックな素材であり、これまでの学習で培った一般動詞の文と be 動詞の文が構造上混在する。ここで ALT に「日本に住んでみて(日本の)どんなことができるのか」を尋ね、既習事項を織り交ぜ相手の状況に応じたやり取りに発展させたい。質問を問われた当人の経験の差などで可能なこととそうでないことのギャップが会話に生じ、だからこそより現実的なコミュニケーションを構築できることに注目し、文化的背景の違いによる受け止め方や感じ方の違いの理解も踏まえながら展開をしたい。

5. 単元の目標

- (1) ALT に、日本文化に関することについて質問をしたり答えたりする。
- (2) 助動詞 can や疑問詞 what, how many などを用いた文構造を理解する。
- (3) グループでの質問時に間違いを恐れず積極的に話す。
- (4) 文化的背景の違いによる受け止め方や感じ方の違いを理解する。

※「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標との関連 → 話すこと

◎「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

『他を尊重し自己を発信できる生徒の育成』第1学年				
	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
到達目標	自己についてまとまりのある英文で表現することができる。	自己について簡単なつながらのある文を書くことができる。	簡単なスピーチを聞いて理解することができる。	まとまりのある英文を読んで書かれた内容や考え方などをとらえることができる。

6. 評価規準

ア) コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ) 外国語表現の能力	ウ) 外国語理解の能力	エ) 言語や文化についての知識・理解
グループでの質問時に間違いを恐れず積極的に話している。	ALT に、日本文化に関することについて質問をしたり答えたりできる。		①助動詞 can や疑問詞 what, how many などを用いた文構造を理解している。 ②文化的背景の違いによる受け止め方や感じ方の違いを理解している。

7. 指導計画

時間	○ねらい ・学習活動	単元の 評価規準	評価場面・方法
第1時	○疑問詞 when の文構造を理解する。 ・疑問詞 when ほか、既習の疑問詞を総復習する。 ・日本の食文化（おせち）と西洋の食文化（感謝祭）の相違や意味などを画像や資料で紹介し、興味を持たせる。	エ	後日インタビュー活動
第2時	○助動詞 can を用いた文構造を理解する。 ・7Aで「漢字を読めるか」について触れているので、漢字クイズなどで助動詞 can を質問文の状態から導入し、豊富なインプットにより理解を深める。 ・帯活動（以降の授業も継続）で、グループに質問形式で Q and A をローテーションする「ターゲットセンテンスリレー」を継続し、基本文のパターンを定着させる。	エ	後日インタビュー活動
第3時	○教科書の内容を確認する。 ・教科書内容を確認し表現方法や語彙を確認するとともに、文章の流れをホリスティックに捉えられるよう、グループで音読練習を行う。 ・教科書の“ヘイワ That's a good word.”を発展させ、ALT と共に good words in English を考え、共有しあう（本時にむけての仕掛け）。	エ	後日インタビュー活動
第4時	○疑問詞と助動詞を複合させた使い方を考え、質問文を作成する。 ・これまで練習した can を用いた質問文や答え方を確認しながら、疑問詞を併せた表現を練習する。 ・グループに2つ程度の一般動詞を与え、an の質問文を考えさせる。 ・ALT に「日本の○○を△△できますか」の形式で質問を作成する。 ・ワークシートを回収し、グラマーチェックを行う。	イ	後日インタビュー活動
第5時 (本時)	○ALT に質問したり、答えたりする。 ・ワークシートを返却し、グループで訂正があった英語を確認する。 ・動詞と助動詞、疑問詞を含めて作成した質問を ALT に実際に尋ね、その反応に応じた返答や応答を「その場で」考える。 ・予想と実際はどうだったかをワークシートに記入する。	アイ	インタビュー活動
第6時	○全グループの質問文や答えを再確認し、以降のレッスンにつなげる。 ・使えた語句、語順などを確認し、単元末の Review 活動につなげる。 ・他の言い方がなかったか、など、事後の気づきを促す。 ・以降の発表活動（ハンバーガーショップ）に意欲を持たせる…3年生の発表のビデオを見せ動機づけをし、次回につなげる。	エ	後日ペーパーテスト (後日発表活動)
※帯活動	<ul style="list-style-type: none"> 協同学習の定着としてグループでの言語活動を日常的に（5分程度で）展開する。 質問とその応答形式で Q and A を時間内で反復しローテーションする。 言語や表現のパターンが定着してきたら、段階を変えていく。 →導入時：Closed question Yes/No 形式の単純な質問でパターンプラクティスする。 →展開：Open-ended question 言い方に慣れてきた数日後、質問に what を加え、動詞を変えながらパターンプラクティスする。 		

8. 本時の目標

- ・ALT に日本文化に関することについて質問したり答えたりする。
- ・グループでの質問時に間違いを恐れず、積極的に話す。

9. 本時の展開

※記号： **W**... whole class **G**... work in groups **P**... work in pairs

	学習活動	指導上の留意点	評価の視点
導入	<p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつを交わし、日時・天気の確認をする。 ・ Good news & bad news …英語での今日の「吹き出し」のようなミニリスニング <p>G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Who am I? Quiz …協同学習動機づけで継続している帯活動① グループで作成したクイズを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちの反応により声掛けを工夫する。 ・机間指導しながら支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違うことを恐れず、意欲的にグループで活動を行っているか。

	<p>G ・ Target Sentence Relay …質問と応答の形式でのトークラリー帯活動② (別紙) Rotating for 50 to 45 seconds</p>	<p>・グループで協力し 取り組むよう支援す る。</p>	
展 開	<p>G ・ 返却されたワークシートを見直し、英語を確認する。 ・ グループ内で本時の目的を明確にする。 ・ ALT に質問し、予想と比較する。</p>	<p>・生徒がグループで質 問を準備し ALT の返 答を想定し英文を考 えさせる。</p>	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>Target: Can you Japanese ...? What/ When/ How many can you ...?</p> <p>生徒の質問例/ Do you like Japanese tea? ALT may say -Yes, I do. Can you drink Japanese green tea? ALT may say -Yes, I can. How many cups can you drink? 等</p> <p>Words: sing write play watch eat cook use make tell drink try draw read say</p> </div>			
	<p>・グループ内で質問の順番を確認し、全員が参加する。 ・質問が終わった班は、実際 ALT に話しかけてどうだ ったかを記録し、ALT の反応にどう応じたかなどを振 り返り英文に起こしていく作業を進める。</p> <p>・順番を待つ間、グループは想定される反応は何かを考 え、準備する。</p> <p>・全体へワークシート未記入の部分を確認する。 ・ALT とのやり取りで分からなかったことがあったら コメント欄などにメモする。 ・他のグループの can の英文をワークシートに記入し、 グループで確認する。</p>	<p>・状況に応じてグルー プを支援する。</p> <p>・他のグループのイン タビューも聞いて英 文を考えるよう、声掛 けをする。</p> <p>・書くことが難しい生 徒に対してグルー プで協力しあうよう支 援する。</p>	<p>・間違えることを恐れ ず、積極的にグルー プで ALT に質問を したり応じたりし ているか。</p> <p>・文化的背景の違い による受け止め方 や感じ方の違いを 理解しようとして いるか。</p>
ま と め	<p>W ・ 本時の発表活動を振り返り、 -想定した通りだったか否かを確認する。 -想定外だった班があったら、全体で共有する。 ・気になった表現や語句があったら全体に確認する。 ・元気に授業終わりのあいさつをする。</p>		<p>・ALT と話せた達 成感を共有できて いるか。</p>

10. 本時の評価


- ・ALT に日本文化に関することについて質問したり答えたりできたか。
- ・グループでの質問時に間違いを恐れず、積極的に話すことができたか。

★自分のグループの動詞【 _____ 】【 _____ 】【 _____ 】

★ALTへのQuestion

eg/ Do you know ^{知ってる} Japanese "kendama"?
Can you play kendama?

What 何
Where どこ
How many 数
How much 量
How often 頻度
When いつ

グループで
英文の組み立て方
英語の順番とか
しっかり
確認!!


★想定される ALT の答えや反応

★実際の答えや反応

★Comment 伝わった? どう反応できた? 感想...

★今日の到達目標

Do you や Can you の質問に What や How many をまぜて ALT に質問できた!	Yes!	まなまな Ok...	あんまり Not much.
質問したことに対する応答に、英語で対応できた! 例) Oh, that's good!! など	Yes!	Ok...	Not much.

どゆかに ○つけよう!

Name :

group	動詞 verb	他のグループを聞いて、聞き取れた質問やその答え in English
<i>example</i>	<i>sing</i>	<i>Shane can't sing Japanese songs</i>

Group () Answer

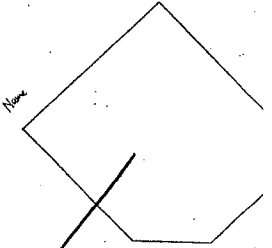
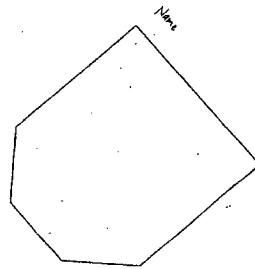
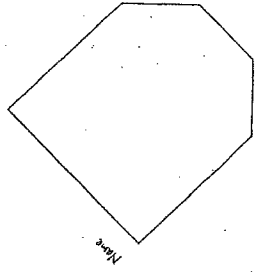
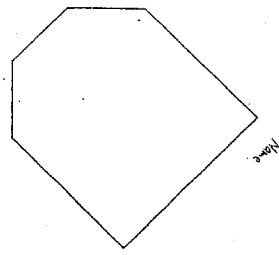
1

2

みんな答えて



Handwritten notes including '2023年', '10月20日', '10月21日', '10月22日', '10月23日', '10月24日', '10月25日', '10月26日', '10月27日', '10月28日', '10月29日', '10月30日', '10月31日', '11月1日', '11月2日', '11月3日', '11月4日', '11月5日', '11月6日', '11月7日', '11月8日', '11月9日', '11月10日', '11月11日', '11月12日', '11月13日', '11月14日', '11月15日', '11月16日', '11月17日', '11月18日', '11月19日', '11月20日', '11月21日', '11月22日', '11月23日', '11月24日', '11月25日', '11月26日', '11月27日', '11月28日', '11月29日', '11月30日', '12月1日', '12月2日', '12月3日', '12月4日', '12月5日', '12月6日', '12月7日', '12月8日', '12月9日', '12月10日', '12月11日', '12月12日', '12月13日', '12月14日', '12月15日', '12月16日', '12月17日', '12月18日', '12月19日', '12月20日', '12月21日', '12月22日', '12月23日', '12月24日', '12月25日', '12月26日', '12月27日', '12月28日', '12月29日', '12月30日', '12月31日'.



Name [Redacted]

Name [Redacted]

Name [Redacted]

Name [Redacted]

全然分からなかった。
次は頭を又わすかに
考えてみたい。

さいごがと、こま
もしろか、たごす。
みもしろか、たごす。

このしかた
も、やりたい

全部分からなかった。
次は全問せかい
する。
英語もかかると

Name [Redacted]

Name [Redacted]

Name [Redacted]

いかに 楽しかったです！
でも 楽しかったです！
次は絶対正解したい！！

とっても楽しかったです。
英語が面白いから
分かりました。

さすがでした！
答えがわかるとから
なるほど！と思ふ

1 minute
テストを
か

sing write play watch

What do you ?

Can you

What **food** do you like?

eg/ I like pizza.

Good. Can you cook pizza?

Yes, I can. / No, I can't.



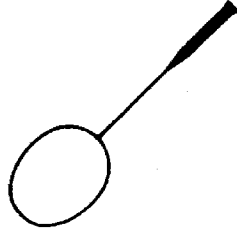
eat cook use make

What **sport** do you like?

eg/ I like badminton.

Good. Can you play badminton?

Yes, I can. / No, I can't.



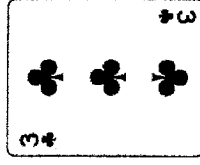
tell drink try draw

What **number** do you like?

eg/ I like " ".

Good. Can you write " " in English?

Yes, I can. / No, I can't.



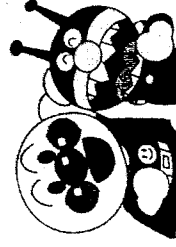
read say

What **anime** do you watch?

eg/ I watch " Sore-ike! Ampam Man. ".

Good. Can you draw Ampam Man?

Yes, I can. / No, I can't.



※draw 絵を描く

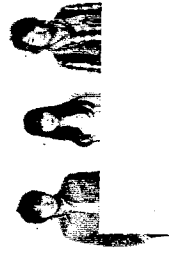
Words for Today

What **music** do you listen to?

eg/ I listen to Ikimonogakari.

Good. Can you sing Ikimonogakari's song?

Yes, I can. / No, I can't.



November

Can you?

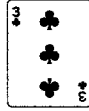
I like pizza. Can you cook pizza?
Yes, I can. / No, I can't.



I like badminton. Can you play badminton?
Yes, I can. / No, I can't.



I like number "3". Can you write "3" in English?
Yes, I can. / No, I can't.



I watch "Sore-ike! Ampam Man." Can you draw Ampam Man?
Yes, I can. / No, I can't.



※draw 絵を描く

I listen to Ikimonogakari. Can you sing Ikimonogakari's song?
Yes, I can. / No, I can't.



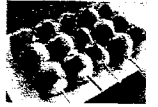
late
October
to
November

What [] does ?

What color does like?
eg/ He/She likes red.



What food does like?
eg/ He/She likes Japanese dango.



What character does like?
eg/ He/She likes Stitch.



What sport does play?
eg/ He/She plays soccer.



What music does listen to?
eg/ He/She listens to San-daime J Soul Brothers.



What anime does watch?
eg/ He/She watches "yokai watch".



What subject does study?
eg/ He/She studies English.



Name	color	food	character	sport	music	anime	subject
							September

What [] do you _____?

What color do you like?
eg/ I like blue.



What food do you like?
eg/ I like pizza.



What character do you like?
eg/ I like Snoopy.



What sport do you play?
eg/ I play tennis.



What Japanese food do you eat?
eg/ I eat tempura.



What music do you listen to?
eg/ I listen to SEKAI-NO-OWARI.



What anime do you watch?
eg/ I watch Ponyo.



anime 日本のマンガ
(海外モノは含みません)
※海外アニメは cartoon

What subject do you study?
eg/ I study English.



July

What do you...? 何が...ですか?

like 好きです!
eg/ I like tennis.
I like ice cream.



play やってます! してます!
eg/ I play soccer.
I play video games.



want 欲しいです!
eg/ I want books.
I want new games.



have 持ってます! 飼ってます! います!
eg/ I have 2 dogs.
I have 5 pens.



eat 食べます!
eg/ I eat tuna.
I eat takoyaki.



read 読んでます!
eg/ I read novels.
I read comics.



listen to 聴いています!
eg/ I listen to EXILE.
I listen to The Beatles.



practice 練習してます! 稽古してます!
eg/ I practice kendo.
I practice kanji.



May

「平和」 heiwa

It means "peace" in English.

That's a good word.

→ 平和

Do we know a good word in English?

How many do we know?

Can you write them in English?

eg/ 「美しい」 It means "beautiful" in English.

beautiful

美しい

group

Class No. _____

Name _____

Good words

ACTと

孝子沼野

「良い」 is good. How do we use it? どうやって活用する? ただ good と言うこともできるけど...

It's good.

レベル1 ✓ 星板の字を

レベル2 ✓ 先生の言の字を

レベル3

目標) 課りな書き写す → 聞いただけを書ける → 考え書きスルミ

「平和」 heiwa

It means "peace" in English.

That's a good word.

→ 平和

Do we know a good word in English?

How many do we know?

Can you write them in English?

eg/ 「美しい」 It means "beautiful" in English.

beautiful

美しい

good

pretty

great

cute

excellent

perfect

wonderful

group

Class

No. _____

Name _____

「良い」 is good. How do we use it? どうやって活用する? ただ good と言うこともできるけど...

It's good. He's cool. She's cute.

IT'S AMAZING. IT'S VERY PRETTY.

THAT'S PERFECT. IT'S GREAT. THAT'S AWESOME.

レベル1 ✓ 星板の字を

レベル2 ✓ 先生の言の字を

レベル3

目標) 課りな書き写す → 聞いただけを書ける → 考え書きスルミ

★自分のグループの動詞 I play What 何, Where どこ, How many 数, When いつ + can

★ALTへのQuestion

Can you play Japanese sports?
What Japanese sports can you play?

★想定されるALTの答えや反応

Yes!! I play Japanese sports!
I play sumo!
No... I can't play Japanese sports.

★実際の答えや反応

He can play けんどう.
He try きゆうどう.

★Comment 伝わった? どう反応できた? 感想...

次の質問で困ってしまいました。でも、けんどうがでできることを聞いて良かったです。けんどう部と単戎ってほしいと思いました。

group	動詞	他のグループを聞いて、聞き取れた質問やその答え
B	eat	He eat youkan, He eat Japanese dango. He eat okonomiyaki. He eat taiyaki.
F	sing	He know AKB48. He like かいたかた. He can't cook おせち. He can cook sushi. He use せんす. He use chopsticks. He say おくらまで. He can't say いちばにほへと. He can play たいこ 達人. He can play けんどう song. He can play けんどう.
E	cook	He can't cook おせち. He can cook みそスー. He can cook sushi. He use せんす. He use chopsticks.
C	use	He use せんす. He use chopsticks. He say おくらまで. He can't say いちばにほへと.
D	Say	He can say 五ヶ音. He can play たいこ 達人. He can't play けんどう.
H	play	He can play けんどう song. He can play けんどう.

★自分のグループの動詞 I sing What 何, Where どこ, How many 数, When いつ + can

★ALTへのQuestion

Can you sing AKB48's song?
How many AKB48 songs do you know?

★想定されるALTの答えや反応

Oh!! Yes,
3 song: さくらい

★実際の答えや反応

AKBは知って
3:4に歌を知ってる
好きな曲は「桜」が大好き
カラオケうた。

★Comment 伝わった? どう反応できた? 感想...

AKBのうたと知って、聞いたか、ととか好きな曲を聞いて驚いた!!
予想の3 songをうたいた、3, 4 songで当たって!!
パリー花王面白い

group	動詞	他のグループを聞いて、聞き取れた質問やその答え
B	eat	Can you eat Youkan? おせち? さくらい? ちまき? ちまき? ちまき? ちまき? Can you cook おせち すし? うどん? (うどん) ヲカシ? モンブラン?
E	COOK	Can you use Japanese せんす. はし? オカリ? せんす? せんす? せんす? せんす? Can you say いちばにほへと? さくらい
D	Say	Can you say Japanese せんす. せんす? さくらい? さくらい? さくらい? さくらい? Can you say Japanese せんす. せんす? さくらい? さくらい? さくらい? さくらい?
H	Play	Can you play Japanese せんす. せんす? さくらい? さくらい? さくらい? さくらい? Can you play Japanese せんす. せんす? さくらい? さくらい? さくらい? さくらい?

7 日本のお正月

今日は1月2日。マヤとジャックがナナの家に遊びに来ています。

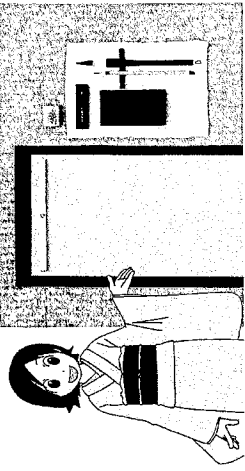
72 新年初めにチャレナンジ

Nana: Let's try *kakizome*.

Maya: What's that?

Nana: It's a traditional New Year's event. We write our favorite words with a brush.

New Year 新年



I can write some kanji. I can't [cannot] write any kanji.

「-する」ことができるかどうか。 「-する」ことができません。

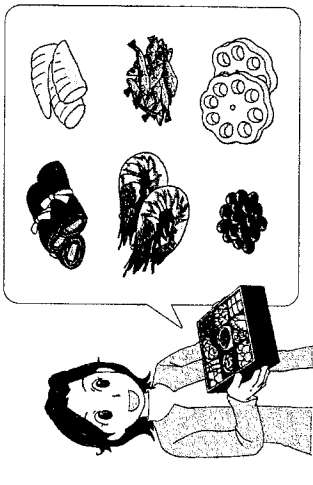
1回目は1と、2回の部分に注意して聞け。2回目は後について答えてみよう。

- Sounds like fun. I can write some kanji.
- I can't write any kanji. But I can write hiragana.

82 lightly two

75 おせちの紹介

Nana's Mother: This is *osechi*. It's Japanese New Year's food. Every dish has a special meaning. For example, *kobumaki* means "joy."



When do you eat special food? —At Thanksgiving and Christmas.

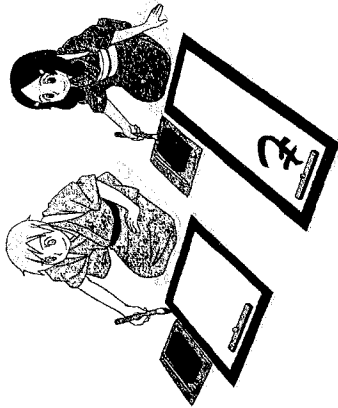
「いつ-しますか」と必ず出し、それに答えてみよう。

次の会話を読んで、その内容と合う絵の番号に○を付けよう。

- A
 B
 C
 D

Jack: Sounds like fun. I can write some kanji.

Maya: I can't write any kanji. But I can write hiragana.



What do Jack and Maya try?

自分ができることとできないこと。前にならなくて残念でしょう。その際、今の英文章を1つ消えて書いてみます。グループの人はどれがうそかを考えて本人に言いましょう。

- 例) A: I can play the guitar. I can speak Chinese. B: You can't speak Chinese. A: Right. / I can speak Chinese.



80 (in) eight / have an, want

Jack: Interesting. In the U.S., we have no special New Year's food.

Nana: When do you eat special food? At Thanksgiving and Christmas. We often eat turkey.



Do we have special New Year's food in Japan?

下の4つの予定とそれを行う曜日名を田名田に結びます。次に、前にならなくて残念をして、お正月の予定を必ずしましょう(自分の得意な予定で引きましょう)。1つのことを複数の曜日に行ってもかまいません。

- 例) A: When do you practice judo? B: I practice judo on Tuesdays and Fridays.



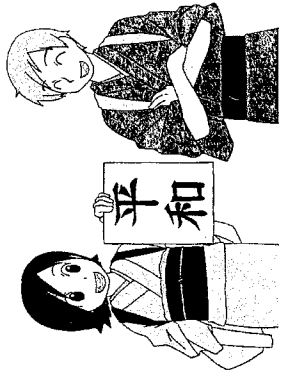
Monday Tuesday Wednesday Thursday Friday Saturday Sunday

77 書いた言葉は?

Nana: Can you read this, Jack?

Jack: No, I can't.

Nana: It's "*heiwa*." It means "peace." **Jack:** Oh, that's a good word.



Can you read this word? —Yes, I can. / No, I can't [cannot].

「-する」ことができるかどうか。 「-する」ことができません。

次の会話を読んで、その内容と合う絵を選び、番号を書きましょう。

1. () 2. ()



84 lightly four

LESSON 7 REVIEW

キョウコとマヤの会話を読んで、マヤと絵の宛がそれぞれできることに○。できないとどこかを書きましょう。

マヤ	マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛
マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛
マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛
マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛	マヤの宛

コウコが新しい国人の先生に質問しています。____に答える語を書き、絵を選びましょう。 標なら自分たちのことについて話しましょう。

Koji: Do you like pizza, Mr. Smith?

Mr. Smith: Yes, I do. I _____ make pizza.

Koji: Really? _____ do you make pizza?

Mr. Smith: Every Sunday.

Koji: How about you? _____ you make pizza?

Um ... no, I _____ But I love pizza.

Mr. Smith: Oh, let's make pizza together.

Koji: Sounds _____ fun!

日本語に合うように、[]内の語を正しい順に並べかえて書きましょう。

Shi: []

[]

[]

[]

[]

[]

[]

[]

[]



Maya: Can you read this?

Nana: Yes, I can. It's "*mottainai*."

How do you say "*mottainai*" in English? **Maya:** Hmm ... Let's see.

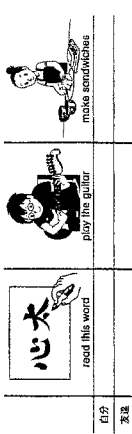


How do you say "*heiwa*" in English?

下の3つのことがらについて、自分ができるとは○。できないことに×を書きましよう。次に、前にならなくて残念をして、お正月の予定のように○×を書いたのを家に書きましよう。

例) A: Can you read this word?

B: Yes, I can. / No, I can't.



80 (B) enjoy, make, pizza

外国語（英語）科学習指導案

川崎市立菅生中学校
指導者 大林 篤生

1. 日時 2015年11月27日（金） 第5時限（13:30～14:20）

2. 学級 2年4組（36名） B棟1階 2年4組 教室

活気のあるクラスに見えるが、なかなか自分から発言できない内気な生徒もいる。一旦集中力を欠くと、落ち着きのない雰囲気になってしまうこともあるが、授業に対しては概ねまじめに取り組む生徒が多いクラスである。また、英語に苦手意識を持っていても、知っている単語を使い、何とか自分の意思を英語で伝えようとする生徒が多い。自己表現活動を通して、英語への興味関心を高めさせたい。

3. 単元名 学校図書 TOTAL ENGLISH 2 Reading 1「Universal Design 説明文を読む」

4. 単元観

本単元では、ユニバーサルデザインの意味や起源、その社会的な意義を理解し発信していくことを目指している。ユニバーサルデザインに関する 140 語程度の英文を読み、さらに調べ学習や発表を通して、より広く・深く理解したい。ユニバーサルデザインについて調べたことを発信させることで、自分の言葉が伝わったという実感や英語で発表できたという達成感を各自が得る。また、仲間の発表した英語を理解する中で、言語活動の向上にもつなげたい。

5. 単元の目標

- (1) ユニバーサルデザインについて調べたことを英語で発表する。
- (2) グループで協力して、発表に取り組む。
- (3) ユニバーサルデザインに関する英文を読んだり発表を聞いたりして、内容を正しく理解する。
- (4) ユニバーサルデザインの意味や起源、その社会的な意義を理解する。

※「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標との関連→ 話すこと・聞くこと・読むこと

◎「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

『他を尊重し自己を発信できる生徒の育成』第2学年				
	聞くこと	話すこと	書くこと	読むこと
到達目標	簡単なスピーチを聞いて理解することができる。	自己についてまとまりのある英文で表現することができる。	自己について簡単なつなりのある文を書くことができる。	まとまりのある英文を読んで書かれた内容や考え方などをとらえることができる。

6. 評価規準

ア) コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ) 外国語表現の能力	ウ) 外国語理解の能力	エ) 言語・文化についての知識・理解
グループで協力して、発表に取り組む。	ユニバーサルデザインについて調べたことを英語で発表することができる。	ユニバーサルデザインに関する英文を読んだり発表を聞いたりして、内容を正しく理解することができる。	ユニバーサルデザインの意味や起源、その社会的な意義を理解している。

7. 指導計画

時間	○ねらい ・ 学習活動	単元の評価規準	評価場面・方法
第1時	<p>○本文を読んで、ユニバーサルデザインの意味を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーカードを見ながら、1Aの本文を聞く。 ・ 本文を読んで、その内容を理解する。 ・ 強勢、イントネーション、区切り、音の連結に留意して正しく音読する。 	ウエ	読む活動

第2時	<p>○本文を読んで、ユニバーサルデザインの具体例と特徴を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーカードを見ながら、1Bの本文を聞く。 ・ 本文を読んで、その内容を理解する。 ・ 強勢、イントネーション、区切り、音の連結に留意して正しく音読する。 	ウエ	読む活動
第3時	<p>○本文を読んで、ユニバーサルデザインの起源と特徴を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーカードを見ながら、1Cの本文を聞く。 ・ 本文を読んで、その内容を理解する。 ・ 強勢、イントネーション、区切り、音の連結に留意して正しく音読する。 	ウエ	読む活動
第4時	<p>○ALT からより発展的な内容を聞き、より広く・深く理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ピクチャーカードを見ながら、1A~1Cの本文を復習する。 ・ T or F と Q & A で、内容の理解度を確認する。 ・ ALT によるユニバーサルデザインについてのプレゼンテーションを聞き、より広く・深く理解する。 	ウエ	後日ペーパーテスト
第5時	<p>○ユニバーサルデザインについての発表原稿を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表活動のイメージを持てるよう、指導者によるユニバーサルデザインのプレゼンテーションのお手本を数例見る。 ・ 他クラスの発表動画を見て、原稿作りの参考にする。 ・ ユニバーサルデザインのパンフレットを見ながら、3~4人のグループで原稿作りに取り組む。 	イ	作文活動の観察 原稿提出
第6時	<p>○原稿作り及び練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートを使い、原稿作成に取り組む。 	イ	作文活動の観察 原稿提出
第7時	<p>○原稿作りの手直し及び練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 添削された原稿を見直し、手直し・練習をする。 ・ 指導者の前で台本の読み合わせをする。 	イ	作文活動の観察 原稿提出
第8時 (本時)	<p>○ユニバーサルデザインについて調べたことを英語で発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表する達成感を味わうためのルールを確認する。 ・ ほかのグループの発表を見てワークシートの記入をする。 ・ 各グループの活動の後に、発表を聞いていた生徒たちが質問をする。 	アイ	発表活動の観察

8. 本時の目標

- ・ ユニバーサルデザインについて調べたことをグループで発表する。
- ・ 発表に生かすため、まとまりのある英文を書く。

9. 本時の展開

※記号：W... whole class G... work in groups P... work in pairs

	学習活動	指導上の留意点	評価の視点
導入	<p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつを交わし、曜日と天気の確認をする。 個人にも（日替わり）数名あいさつを交わす。 <p>P</p> <ul style="list-style-type: none"> すらすら英会話 …帯で行っている協同学習活動（暗唱） 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒たちの反応により声掛けを工夫する。 机間指導しながら支援する。 ペアで協力し合いながら取り組むよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違えることを恐れず、意欲的にペアで活動を行っているか。
展開	<p>G</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表原稿をそれぞれ準備し、発表の練習を行う。 グループ内で発表し互いにアドバイスしあう。 意見交換をし、よりよい発表を目指す。 良い発表を確認しあい、発表に自信を持つ。 <p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自発表準備（映像や持参したもの）をする。 発表順を再確認する。 発表マナーや聞く態度、ワークシートの確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> しっかり発表を見る。 各グループの発表をワークシートに評価する。 発表グループへの質問を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 時間の制限を設け、本時の活動に意識を持たせる。 発表者が過度に緊張していないか、状況に応じて支援する。 生徒がグループで練習した時と同じように準備した通りにできるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表のルール確認を意識しているか。 発表者に注意を向け仲間の発表を聞くようとしているか。 グループで協力して、発表に取り組もうとしているか。
<p>◎評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒も模擬評価者として発表を見て、ワークシートに記入する（別紙） 評価は観点（態度、声の大きさ、WAO!）を元に4段階で評価する(WAO!は有無のみ) 			
	<ul style="list-style-type: none"> 発表グループへの質問をする。 自分自身の発表後は、自己振り返り欄に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 良い質問は黒板に書き共有できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表原稿としてまとまりのある英文を構成し、発表活動に生かしているか。 ワークシートに記入しているか。
まとめ	<p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の発表活動を振り返る。 全員で初めての発表活動を称えあう。 元気に授業終わりのあいさつをする。 発表原稿を提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①他者の発表を見て刺激を受ける面白さ ②それを次回の授業での言語活動につなげる展望を生徒が持つようフィードバックをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表できた達成感を共有できているか。

10. 本時の評価

- ユニバーサルデザインについて調べたことをグループで発表することができたか。
- 発表に生かすため、まとまりのある英文を書くことができたか。

ユニバーサルデザインを伝えよう

今回は、先日学習したユニバーサルデザインについて、各班から発表してもらいます。それぞれのグループに2～3分程度で表してもらいます。グループごとに評価をしますので、グループ一丸となって取り組んでください。発表の形式は、プレゼンテーション形式・スキット形式・クイズ形式と問いません。全員にセリフがあるように取り組んでください。

今回の発表作りの条件：

- ① テーマがユニバーサルデザインであること。
* 「ここがユニバーサルだ」というところがわかるような発表にすること。
- ② メンバー全員にセリフがあること。
- ③ 2～3分で発表できる長さであること。
- ④ 写真・模型など目に見えるものを使うこと。
- ⑤ 教室内のもので許可されたものは使ってよい。
(黒板, モニター, 机など)

Step ①

トピックを絞ろう。ユニバーサルデザインの何について語ろうか・・・

*パンフレットの中から見つけても良い、探してきても良い、自分たちで考えても良い

Step ②

どんな形式で発表するか決めよう。→大まかな流れも考えよう。

例えば・・・

- 劇の形式にして、いろいろな人に便利なところをアピールする。
- クイズ形式にして、聞いている人にも参加してもらおう。
- プレゼンテーション形式にして、圧倒する。

・・・など、自由に考えてみよう。

メモ：

Step ③

役割を決めよう。

名前	役割



Final Step

シナリオとそれぞれ自分のセリフ（英語）を考えよう。

2年 組 番 班 (名前)

発表評価シート

自分の班には、自己評価・反省を書いてね。

順番	班	大まかな内容 班への質問または感想（英語で）	Attitude (態度)	Loudness (声の大きさ)	WAO! (わお!)	Good Q or C
1		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
2		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
3		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
4		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
5		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
6		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
7		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
8		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○
9		内容： Question Comment	A B C D	A B C D	O	○



to 不定詞を使ったすらすら英会話

- | | |
|---|--|
| <p>① Hi, how are you?
I'm good / fine / great.</p> <p>② What did you do last night?</p> <p>③ What TV program did you watch?</p> <p>④ How was it?</p> <p>⑤ I want to watch it.</p> <p>⑥ Do you like to sing English songs.</p> <p>⑦ Your pronunciation is very good.
You can sing English songs very well.</p> <p>⑧ Do you want to be a singer?</p> <p>⑨ What do you want to be in the future?</p> <p>⑩ What's the difference
between a singer and a vocalist?</p> <p>⑪ Well... I'm thirsty.</p> <p>⑫ Do you want something to drink?</p> <p>⑬ That's nice. Shall we go to LAWSON to buy it.</p> | <p>① I'm good / fine / great.
How about you?</p> <p>② I watched TV last night.</p> <p>③ I watched "glee."</p> <p>④ It was great.</p> <p>⑤ Yeah! You'll like it.
They sing very well.</p> <p>⑥ Yes, I do.</p> <p>⑦ Thank you.</p> <p>⑧ No, I don't.</p> <p>⑨ I want to be a vocalist.</p> <p>⑩ I don't know. xD</p> <p>⑪ Me, too.</p> <p>⑫ Yes.
I want to drink McCOL.</p> <p>⑬ Yes, let's!</p> |
|---|--|



◎ よくできた ○ まあまあ △ まだまだ

項目	日にち						
	/	/	/	/	/	/	/
① 相手の目を見て会話ができましたか。							
② 大きな声で言えましたか。							
③ すらすらと言えるようになりましたか。							

外国語（英語）科学習指導案

川崎市立菅生中学校
指導者 伊豆 典子

1. 日 時 2015年 11月 27日（木） 第5時限（13：30～14：20）

2. 学 級 3年4組（40名） B棟1階 金工室

明るく元気で男女の分け隔てなく協力して取り組む雰囲気があり、行事などへの取り組みも積極的である。学習に対しても前向きに取り組む積極的にコミュニケーションをしようとする生徒が多いが、英語に対して苦手意識を持っている生徒も存在する。ペアやグループの活動など活動形態を工夫しながら、協力して意欲的に活動する雰囲気を作り、学習内容を深めるよう指導したい。

3. 単元名 学校図書 TOTAL ENGLISH 3 Chapter 4 Project 「自分の考えを言おう」

4. 単元観

本単元では、他者の考えや意見を聞いたり、自分の考えや意見を述べたりして話し合いをする活動を通して、「積極的にコミュニケーションをとりながら、他を尊重し自己を発信できる」ことを目指している。そのために、英語を使って自分自身の意見や考えを述べる力を育成したい。これまでに学習したことを総合的に活用した自己表現活動である。

5. 単元の目標

- (1) これまでに学習したことを生かして自分の意見を言う。
- (2) 仲間の意見を聞いて理解し、それに対して自分の意見や考えを言う。
- (3) 間違ふことを恐れず、意欲的に表現しようとする。
- (4) 自分の意見を述べる際によく使う表現を理解する。

※「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標との関連 → 聞くこと・話すこと・書くこと

◎「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標

『他を尊重し自己を発信できる生徒の育成』第3学年				
	聞くこと	話すこと	書くこと	読むこと
到達目標	まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。	与えられたテーマについて自分の意見や思いを含めた会話やスピーチをすることができる。	与えられた課題について、つながりとまとまりを意識した英文を書くことができる。	まとまりのある英文を読み書かれた内容や考え方への大筋をとらえることができる。

6. 評価規準

ア) コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ) 外国語表現の能力	ウ) 外国語理解の能力	エ) 言語・文化についての知識・理解
間違ふことを恐れず、意欲的に表現活動を行おうとしている。	これまでに学習したことをいかして自分の意見を言うことができる。	仲間の意見を聞いて理解し、それについて自分の考えを言うことができる。	自分の意見を言う際によく使う表現を理解している。

7. 指導計画

時 間	○ねらい ・学習活動	単元の 評価規準	評価場面・方法
第1時	<p>○選んだ話題について班内で意見を言い合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や感想を述べる言い方や、他者の意見についての考えを述べる言い方を学ぶ。 ・提示されたテーマについて、各自が自分の意見を述べて、ディスカッションを行う。 ・公開ディスカッションを行うテーマを決める。 ・班内で賛成派と反対派に分かれてディスカッションを行うための準備をする。 	イエ	ハンドアウト 後日発表活動 (原稿確認)

第2時	○公開ディスカッションのための準備をする。 ・ディスカッションを行うために、各班、チームごとに、意見の確認をする。 ・相手の意見を想定して、それに対する反論なども用意する。	イエ	ハンドアウト 後日発表活動 (原稿確認)
第3時 (本時)	○ディスカッションを通して意見を述べ合う。 ・公開ディスカッションを行う。 ・他の班は、どちらの意見が妥当か、審査をする。 ・ディスカッションの内容について、他の班から意見や質問があれば発表する。	アイウ	活動の観察
第4時	○発表のビデオを見て、振り返りを行う。 ・ビデオを見て振り返りを行う。 ・年度末に行うさらに発展した話し合いについて確認をする。	イウ	活動の観察

8. 本時の目標

- ・ディスカッションを通して自分の意見や考えを述べる。
- ・相手の意見の内容を理解し、それに対する意見や考えを述べる。

9. 本時の展開

※記号：**W**... whole class **G**... work in groups **P**... work in pair

	学習活動	指導上の留意点	評価の視点
導入	<p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・日直が曜日と天気の確認をする。 ・日直が単語ゲームを行う。 <p>P</p> <ul style="list-style-type: none"> ・One Minute Chat ・帯で行っている会話活動 ・ペアで、1分間自由会話を行う。 ・代表のペアが1分間自由会話を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちの反応により声掛けを工夫する。 ・机間指導しながら支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違うことを恐れず、意欲的に表現活動を行っているか。
展開	<p>G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開ディスカッションに向けて、各班のチームごとに意見の確認を行う。 <p>G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開ディスカッションを行う。 ・班内で2つのチームに分かれて前に出てディスカッションを行う。 ・聞いている班は、どちらのチームの意見が妥当かを評価し、札を上げる。 ・ディスカッションの内容について、聞いている班からの意見や感想を述べる。 ・ディスカッションの内容についてワークシートに評価や感想を記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒は A+ A B C の4段階で評価する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の制限をもうけ、本時の活動に意識をもたせる。 ・生徒がグループでまとめた内容を、相手の意見に合わせて発表できるよう支援する。 ・聞いている生徒が意見や感想を述べるができるよう支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違うことを恐れず意欲的に意見を述べているか。 ・相手の意見を理解しているか。 ・発表者に注意を向け仲間の発表を聞こうとしているか。 ・自分自身の意見や感想を述べるができるか。 ・ワークシートに記入しているか。
まとめ	<p>W</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の発表活動を振り返る。 ・ワークシートを提出する。 ・あいさつ 		

10. 本時の評価

- ・ディスカッションを通して自分の意見や考えを述べるができたか。
- ・相手の意見の内容を理解し、それに対する意見や考えを述べるができたか。

One Minute Chat : どっちが好き(その①)

Class No. Name:

1 A	Which do you like better, Doraemon or Ampam-man?			アンパンマンとドラえもん、どっちが好き？
2 B	I like Draemon better.			僕はドラえもんの方が好き。
3 A	Really ? Why ?			本当に？ なんで？
4 B	Because Doraemon has many tools.			ドラえもんは道具をたくさん持っているから。
5 A	I think Ampam-man is better, because we can eat his face when we are hungry.			私はアンパンマンの方が良いと思う。 おなかすいたときに顔が食べられるから。
6 B	I don't think so. I don't want to eat his face.			僕はそう思わない。 アンパンマンの顔なんて食べたくないよ。
7 A	And he has many friends ,such as Shokupan-man and Currypan-man.			それに食パンマンとか、カレーパンマンとか友達もたくさんいるよ。
8 B	I disagree. His friends are only " love and courage " . Doraemon is very useful.			それには反対。アンパンマンって「愛と勇気」だけが友達じゃん。 ドラえもんはとっても役に立つんだよ。
9 A	But Doraemon spoils Nobita			でも、ドラえもんはのび太を甘やかしてるよ。
10 B	I know what you mean, but ...			それはわかるけど、でも・・・
11 A	Anyway, I like Ampam-man the best !			とにかく、私はアンパンマンが一番好きなの！

賛成 I agree. (賛成です) I think so, too. (私もそう思います)

I agree with ~. (~に賛成です)

反対 I disagree. (反対です) I don't think so. (私はそう思いません)

I'm afraid I disagree. (残念ですが、賛成できません)

反論 I know what you mean, but ~. (あなたの言うことはわかりますが～)

That's true, but ~. (なるほど、しかし～)

意見 I think (that) ~. I believe (that) ~. ~と思います。

One Minute Chat : どっちが好き(その②)

Class No. Name:

1	A	Which do you like better, Doraemon or Ampam-man?			アンパンマンとドラえもん、どっちが好き？
2	B	I like Draemon better.			僕はドラえもんの方が好き。
3	C	Me, too.			私も。
4	A	Really? Why?			本当に? なんで?
5	B	Because Doraemon has many tools.			ドラえもんは道具をたくさん持っているから。
6	C	I want "dokodemo-door".			私はどこでもドアがほしい。
7	A	I think Ampam-man is better, because we can eat his face when we are hungry.			私はアンパンマンの方が良いと思う。 おなかすいたときに顔が食べられるから。
8	B	I don't think so. I don't want to eat his face.			僕はそう思わない。アンパンマンの顔なんて食べたくないよ。
9	C	I don't think his face is delicious.			アンパンマンの顔がおいしいとは思えない。
10	A	And he has many friends ,such as Shokupan-man and Currypan-man.			それに食パンマンとか、カレーパンマンとか友達もたくさんいるよ。
11	B	I disagree. His friends are only "love and courage".			それには反対。アンパンマンって「愛と勇気」だけが友達じゃん。
12	C	Doraemon is very useful. And Shizuka-chan is so cute!			ドラえもんはとっても役に立つんだよ。しずかちゃんがかわいいし。
13	A	But Doraemon spoils Nobita.			でも、ドラえもんはのび太を甘やかしてるよ。
14	B	I know what you mean, but ...			それはわかるけど、でも....
15	C	Anyway, I like Doraemon the best!			とにかく、私はドラえもんが一番好きなの!

- 賛成 I agree. (賛成です) I think so, too. (私もそう思います) I agree with ~. (~に賛成です) Me, too. (私もです)
- 反対 I disagree. (反対です) I don't think so. (私はそう思いません) I'm afraid I disagree. (残念ですが、賛成できません)
- 反論 I know what you mean, but ~. (あなたの言うことはわかりますが~) That's true, but ~. (なるほど、しかし~)
- 意見 I think (that) ~. I believe (that) ~. ~と思います。

★ 公開ディスカッションをしてみよう

組 番 班

選んだテーマは

自分は

派

同じ意見の人々

賛成の理由

	()
	()
	()
	()
	()
	()
	()

相手の意見に反対の理由

	()
	()
	()
	()
	()

予想される意見に対する反論

	()
	()
	()
	()
	()

他の班に対する自分達の意見を用意しておこう

☆ 他の班が選んだテーマは...

1	2	3
4	5	6

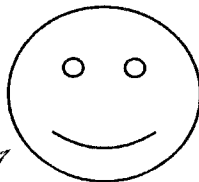
① 自分の意見を言うときによく使う表現を確認しましょう。



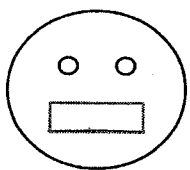
I like ~ better than — .	—より~の方が好き。
I want to ... more than — .	—より...したい。
I think ~ is better than — .	~の方が—より良いと思う。
I believe ~. I think ~.	~と思います。

② 人の意見を受けて自分の意見を言う時によく使う表現を覚えましょう。

賛成
I think so, too.
私もそう思う。
I agree (with ~).
(~に)賛成です。



反対
I don't think so.
私はそう思わない。
I disagree.
反対です。
I'm afraid I disagree.
残念ですが、賛成できません。



反論
That's true, but ~. なるほど、しかし~。
I know what you mean, but ~. あなたの言うことはわかりますが、
でも~。

他の班に対する感想、意見の例

I agree with ~.

~に賛成です。

I like ~ , too.

私も~が好きです。

〇〇, why do you think ~ ?

〇〇、なぜ~と思うのですか？

I think 〇〇's opinion is very good.

私は〇〇の意見がとても良いと思いました。

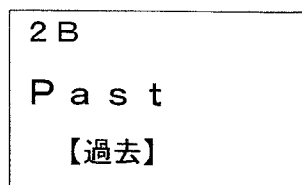
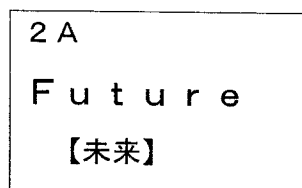
Which do you like better, ~ or ~ ?

~と~ではどちらが好きですか？

公開ディスカッションに挑戦しよう！

準備

各班2チームに分かれます。AB(赤青)に分かれて用紙に自分達のテーマを書きましょう。



ディスカッション開始

前にでて、話すテーマについて紹介(用紙を黒板にはる)

We will talk about A and B.

ディスカッション開始

A1: I think A is better than B. Because ...

B1: I don't think so. I think B is better.

B2: I think so, too. B ...

A2: I disagree. A ...

B3: I like B better. Because ...

⋮

That's all. Thank you.

意見・感想・質問

ディスカッションが終わったら

Do you have any opinions ?

(何か意見はありますか?)

How do you think about our discussion ?

(私たちのディスカッションについてどう思いますか)

とか聞いてみましょう。

聞いていた人達で意見や質問、感想があれば、挙手して発言してもらいます。

挙手がない場合は、

How do you think about our discussion, 1A ?

と、どこかの班を指名しましょう

指名された班は、感想や意見、質問を。

I think red is better.

→ Thank you ! Really ? Why ?

I think ~'s opinion is very good.

→ Thank you.

The (picture) is very effective (効果的) .

→ Thank you.

Your discussion is very interesting.

→ Thank you.

I like ~ better, too.

→ That's good !

May I ask a question ? Which do you like better, C or D ? とか

Why did you talk about A or B ? とか

質問や感想が終わったら、どっちが良かったかを聞きます。

Which team was better, red or blue ?

Please raise your card. 3, 2, 1, please !

各班、赤か青のカードをあげて、判定します。

Winner is ~ team.

(どちらのチームの意見が良かったかで決めて下さい)

評価シート

評価シートに意見や感想をどうぞ。

書き終わったところで次の班の発表になります。

ディスカッション 評価シート

組 番 氏名

(班)

班	テーマ	vs	発言
評価 A+ A B C	聞き取れたこと コメントなど		
班	テーマ	vs	発言
評価 A+ A B C	聞き取れたこと コメントなど		
班	テーマ	vs	発言
評価 A+ A B C	聞き取れたこと コメントなど		
班	テーマ	vs	発言
評価 A+ A B C	聞き取れたこと コメントなど		
班	テーマ	vs	発言
評価 A+ A B C	聞き取れたこと コメントなど		

自己評価

意見を考える時に	積極的に活動できた	A+	A	B	C
発表の時に	相手の意見が理解できた	A+	A	B	C
	自分の意見を言えた	A+	A	B	C
発表を聞くときに	しっかり聞いた	A+	A	B	C
	内容が理解できた	A+	A	B	C
	自分の意見を言えた	A+	A	B	C

感想

